2010年度商社リーグ 第1回幹事会議 議事録

日時8月16日(月) 20:00~22:00会場兼松㈱2階 会議室出席チーム役員・主幹事・副幹事チーム欠席チーム無し議事録日本ユニシス・仁科

議題 内容 議事 ① 開会にあたり ② 各チーム担当業務の状況 ③ くもの巣グラフ作成の注意点 ④ フローチャートの改善余地に関して ⑤ その他連絡事項 (以下、敬称略) ①開会にあたり 商社リーグ参加にあたり、以下の二点を「全員」が意識する事。 金田会長より [5W1H] ■ 5W1Hとは? 組織としての会議などで発言する際に意識すべきフレームワーク • What • How 改めて意識する機会は少ないが、社会人として自ずと身についている →では「中長期的」という前提で、上記のうち最も重要な要素は何か? • Who why ··· 4票 (横田、廣田、酒井、仁科) how ··· 1票 (ナジプール) •When Where when ··· 1票 (越智) →答えは、"Why"である。Whyを追求し自分自身に腹落ちさせる。 Why:商社リーグ参加の目的意識を持つ Who:プライドを持って自分の役割をこなす 上記サイクルをまわすことで商社リーグをより良くすることができる。 各自がプライドを持ちこれまでの活動に付加価値をつけていく、もっとできるはずだ。(金田) ■ リーダーシップの追求 LeaderとManagerの違いとは何か? Leader→主体的に行動し、周囲に影響を与えられる存在 Manager→機械的に作業をこなす存在 ✔ (状況によっては誰もが Managerは与えられた仕事を確実にこなすことを求められる。 Leaderとなりうる) Leaderは自らが行動し、周囲に影響を与える。 かつ、状況によって誰もがLeaderとなりうる。 Manager (Leadershipと言うが、Managershipとはあまり言わない) 楽天の三木谷社長の言葉 「お前が社長だったらどうするのか考えろ」 各々がLeaderとして行動することを求める。(金田) 上記を踏まえ、各々の担当業務をLeader/Managerどちらの立場として遂行していくのかを確認。 主幹事・副幹事の各チームは、Leaderとして担当業務を遂行する事をコミット。 以下、各チーム担当業務の状況とLeaderとしての宣言を発言順に記載。 ②各チーム担当業務の ■ 名簿·表彰式担当:長瀬産業 廣田 状況 【チームデータの作成】→Managerとしてこなしてしまった。 【表彰式】→Leaderとして取り組み、表彰式に関しても長瀬産業らしさを出したい。 ・今年度からチームデータのフォーマットを変更したが、改善点がないか考えてほしい。 月一度のチームデータ更新についても、現状に問題がないか再確認をしてほしい。(金田)

・この視点を持って、今後の業務に望む。(廣田) チームデータをまとめる上で、大変だったことはあるか。(ナジプール) → 一般業務をこなしつつの作業であり、大変であった。(廣田)

■ 試合結果集計担当:阪和興業 浦田

【試合結果集計】→今後実施していく上で、以下のことを意識して確実に遂行する。

- ・試合結果の収集と提出の期限を守ること
- ・提出時のチェック体制を確立し、正確性を高める
- →チェック体制については役割分担を今後さらに強化することでミスを防止する。
- →提出時の最終チェックは小出・浦田のどちらかが責任を持って必ず行う。(浦田)
- ・試合結果は役員会を通して、HPにアップされる。このプロセスを理解してほしい。 その上で、役員会に送る時点でのノーミスを目指してほしい。(金田)

■ 主幹事:兼松 横田

【主幹事業務】→提出物の取り纏め等、ノーミスで遂行することを目指す。

- ・メールの内容を充実させ、送信の頻度を増やする
 - ex)各決定事項の審議過程の公開、提出期限等のリマインドメール
- →上記作業の実行により、主幹事と一般チームとがコミュニケーションをとりやすい環境を作りたい。(横田)
- ・メールの頻度を増やすことで、メール自体見なくなる人が増える恐れがある。 不在時のオートリプライ、私用メールの誤送、これらの対策を考えてほしい。(金田)
- ・ 主幹事はリーグの良い点/悪い点など含め、全体を広い視点で見れる立場にある。 その立場を活かし、商社リーグの改善点をひとつ提言してほしい。(金田)

■ ML・会議議事録担当: 日本ユニシス 越智

【ML作成】→期限を前倒しで完了させることができた。 【議事録】→内容・具体性を欠く。発言者が不明という問題点。 →議事録をチェックする人間を用意し、精度を高める。

- 人間は1週間後には70%の物事を忘れてしまう。(←忘却曲線のはなし) かつ、提出までのスピードというのは意識の高さを表すためのバロメータの一つとも言える。 その点も考慮に入れて議事録提出の期限を決めてほしい。(金田)
- → 出席者の都合によりPCを持ち込んでの議事録作成ができない場合も考えられる。 とはいえ、作成~検証を含めて3日もあれば可能であると考える。 以上を勘案して、会議開催週の木曜日を提出期限としてほしい。(越智)
- 木曜日までなら、その後のフローに影響はない。(ナジプール) ※議事録の提出期限は開催週の木曜日に決定。 運営要綱への当該事項の記載は要検討。
- ・議事録の精度を高めるためにも、商社リーグ会議に意識の高い人間を一人出席させてほしい。(金田)
- → 田子、越智、吉越のうち一人を必ず出席させるようにする。
- チーム内の意識を高めるため、会議未経験者を含め三人の会議出席を認めてほしい。(越智)
- → リーグ全体の意識を高められるのであれば、了承する。(横田)

③くもの巣グラフ作成の 注意点

- ・くもの巣グラフの各項目について、各社担当の中で必要となるデータを把握する事。 HPにアップされるため、裏づけとなるデータのバックアップを取得しておくように。(金田) ex)提出物→期日どおりに提出されているか管理する。
- ・ 引き継ぎが不十分であれば、去年の担当者に問い合わせるように。(ナジプール)

④フローチャートの改善 余地について

- ・各主運営業務の流れを記述したフローチャートについて、改善の余地があるか検討してほしい。(金田)
- ・近日中にフローチャートは役員会、主幹事、副幹事宛に展開する。(ナジプール)

⑤その他連絡事項

- ・プライドを持って、商社リーグの運営に携わってほしい。(金田)
- ・ 本日の会議出席者に変更があったため、名簿をリバイスして展開する。(横田)
- ・会議室予約の都合上、次回の幹事会議の日程を11/1(月)に変更させてほしい。(横田) →各チームコミット。
- ※商社リーグ 第二回幹事会議は11月1日(月)に開催。

以上